一般財団法人　日本リトルシニア
中学硬式野球協会関西連盟
〒530―0043
大阪市北区天満1―16―8
シマヨシセンチュリー21　3F
TEL　06・6354・0071
FAX　06・6354・0072
発行　サンケイスポーツ事業部
〒556―8663
大阪市浪速区湊町2―1―57
TEL　06・6633・5835
FAX　06・6633・5695
Eメール o-spo-jigyo@sankei.co.jp

僕らシニアリーグ

一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会
第408号　平成29年4月10日　毎月10日発行　1部260円

リトルシニア全国選抜大会

春のシニア王者は佐倉―。「JA共済杯第23回日本リトルシニア全国選抜野球大会」（サンケイスポーツなど後援）は3月31日、大阪市の舞洲ベースボールスタジアムで関東勢同士による決勝を行った。佐倉が9―3で八王子を破り、2015年以来2年ぶり2度目の優勝を飾った。佐倉は1点差の二回、相手の3失策に3安打を絡め、5点を奪って逆転に成功。2点差に追い上げられた後半、2点ずつを加えてダメを押した。このほかでは、初出場の愛知豊橋（東海連盟）が3位と健闘。関西勢は豊中と堺泉北が3回戦で敗退し、準々決勝進出を逃した。

【9、6面に関連記事と記録】

初出場

3勝に大きな手応え！将「夏への自信に」

愛知豊橋

大健闘 3位

▲【上】3位の愛知衣浦。決勝進出は逃したが、初陣旋風を巻き起こし、夏に向けて大きな自信を得た【左】準決勝の六回二死三塁。愛知豊橋は山口の左翼線二塁打で1点差に迫ったが、猛追もここまでだった

終盤猛追も…

㊊…準決勝で佐倉と対戦した愛知豊橋。終盤の猛追がわずかに及ばなかった。4点を追う六回だった。四死球の走者を置いた二死一、二塁から、先発した5番・三好遼也が中越えへ意地の適時三塁打を放った。途中出場の山口和馬も左翼線二塁打で続いて計3点を返したが、追い上げはここまでだった。

七回二死。最後の打者となった水鳥太嵩主将は「連戦の疲れはあったが、勝てると思っていた。夏に神宮に出場し、佐倉にリベンジする」と巻き返しを誓った。

愛知衣浦が前年優勝を飾っていたため〝東海連盟による大会2連覇〟の期待が昨秋1位の愛知豊橋の選手とコーチ陣にのしかかっていた。期待に応えるような快進撃が続き、優勝した佐倉を〝土俵際〟まで追い込んだが、あと1本が出なかった。佐倉と1点差だったのは愛知豊橋だけ。大健闘の3位だったといえる。

橋田好正監督も「決勝までは残れなかったが、日替わりヒーローが誕生して4強となったことは夏への自信となる」と振り返り、初出場での3勝に大きな手応えを感じていた。

主催　一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会
主管　一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟
後援　スポーツ庁、日本野球連盟、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、サンケイスポーツ、産経新聞社、読売新聞社
冠大会協賛　JA共済
特別協賛　ミズノ、エスエスケイ、アシックスジャパン、久保田運動具店、日本旅行、名鉄観光サービス
協賛　大正製薬、MOCA、共同写真企画、APSmori、フォトクリエイト、P&P浜松、フォトグラフィーアーラ、コントリビュート、デサント、アメアスポーツジャパン、読売巨人軍、オリックス・バファローズ、阪神タイガース、東海大仰星高校吹奏楽部

▽MVP　諸隈　惟大（佐　倉）
▽敢闘賞　山根源次郎（八王子）
▽優秀選手賞　古滝　友哉（佐　倉）
木上　玲伸（八王子）
米庄　寛成（愛知豊橋）
広沢　瑠衣（上　尾）
▽ベストナイン
投　粕谷汰太郎（八王子）
捕　杉浦　大斗（愛知豊橋）
一　金子　昂也（上　尾）
二　度会　隆輝（佐　倉）
三　高橋　雅也（佐　倉）
遊　角田　勇斗（佐　倉）
外　島本　康平（八王子）
〃　漆原　幻汰（愛知豊橋）
〃　上野　竣平（上　尾）

佐倉V 2度目

◇決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
佐倉	1	0	5	0	0	2	0	8
八王子	0	0	2	0	0	0	2	4

3月31日
（佐）菊地、藤田、諸隈―瀬川
（八）粕谷―山根
二＝諸隈（佐）
山根2、牧野（八）

投打で圧倒!!

㊊…投打に八王子を圧倒して優勝した佐倉の西川僚祐主将は「春の選抜大会で優勝できたので、夏の日本選手権とジャイアンツカップの3冠を目指します」と中学硬式野球のグランドスラムを見据えた。

ノーシードで勝ち上がり、1回戦からの6試合で計47得点をマーク（失点計10）。準決勝の愛知豊橋戦（4―3）をのぞき、危なげなく勝ち進み、2度目の頂点に就いた。

松井進監督は「エースを中心に守り勝つ野球ができた。目標は3冠だが、愛知豊橋と東北楽天は要注意だ」と8月の日本選手権で、ライバルとなりそうなチーム名もあげて警戒していた。

優勝旗を受ける佐倉の西川主将

◆…近年の決勝記録…◆

23回	（17年）	佐　倉	9―3	八王子
22回	（16年）	愛知衣浦	6―4	宇都宮
21回	（15年）	佐　倉	3―1	横浜青葉
20回	（14年）	武蔵府中	5―2	京都木津川
19回	（13年）	八千代中央	5―1	横浜青葉
18回	（12年）	千葉市	3―2	江戸川中央
17回	（11年）	取　手	4―1	中本牧

3回戦敗退 堺泉北 悔しい1敗

味方の得点機で盛り上がる堺泉北ベンチ。準優勝した八王子を最後まで苦しめた

あと1本出ず

㊊…3回戦で準優勝した八王子と対戦した堺泉北。あと1点と迫ったが、必死の追い上げもわずかに届かなかった。エースの園田周が立ち上がりに4失点で降板。2番手で連投の上島涼は三回に1点を失ったが、後半は粘りのピッチングで追加点を許さなかった。

これに応えるように、息を吹き返した打線が1点差にしたが、追いつくことはできなかった。山本磨宇主将は「好機で1本が出ず、悔しい。僕たちは全員でもっと練習し、夏までに強くなる」と雪辱を誓った。

上野大輝監督も「上島涼の好投や打線があきらめずに反撃したことは、収穫だった。地元・関西での全国大会、3試合を経験し、関東の強いチームと戦えたことは夏に向けて良い経験だった」と自らに言い聞かせた。

初出場での2勝。手応えもつかんだが〝悔しい1敗〟は、チームがさらに強くなるためのきっかけとなるはずだ。

関西連盟春季大会 組み合わせ抽選会開催

8日に開幕の「第46回関西連盟春季大会」（サンケイスポーツなど後援）の組み合わせ抽選会が3月26日、大阪市の舞洲ベースボールスタジアムで行われた。ブロック予選を勝ち抜いた出場32チームの初戦の対戦相手が決まった。

開会式の選手宣誓はクジにより、大阪西成の又吉将太主将―円内―が務めることが決定した。この大会の上位8チームは、神宮出場がかかる5月の日本選手権関西大会で1回戦が不戦勝となるシード権を獲得。さらにベスト4以上は、7月に行われる林和男旗杯全国選抜大会（東海地区）の出場権を獲得する。

組み合わせ表は、関西連盟公式サイトで閲覧できる。

同大会の記事と記録は、5月10日号に詳しく掲載します